

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0034

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機H2エリアタンク設置								
	発生場所	H2エリア						2018/2/5	2018/2/5	2018/2/5
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/2/5		測定者			測定器名	ICW		
							管理番号	ICW-348		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ	B 01	D B	1 m ³	1 μSv/h	1 μSv/h	無		
	2	不燃物その他	B 10	D B	0.5 m ³	1 μSv/h	1 μSv/h	無		
	3	保温材	B 06	D B	0.2 m ³	1 μSv/h	1 μSv/h	無		
	4				m ³					
	5				m ³					
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0329
				2018/2/6
調整後保管日時		2018年2月19日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/19 9:45	1 m ³			1
	2	1	不燃物その他③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/19 9:45	0.5 m ³			1
	3	1	保温材③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/19 9:45	0.2 m ³			1
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月19日	(月)	10:30	承認	審査	作成				
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】									
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他									
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2017/11/14	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			$\beta + \alpha$ 汚染の有無				
	1	ビニール	A	02	D	B	5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0330
調整後保管日時				2018年2月19日 10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/19 9:45	2.8 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No. 6013708 - 0029			
作業主管理記入欄	保管希望日時		2018年2月20日				(火)		10:30				承認		審査		作成	
	作業件名		雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】															
	発生場所		B、C、E、G、Hタンクエリア関係他										2018/2/5		2018/2/5		2018/2/5	
	作業主管G		貯留設備グループ						監理員				TEL					
	元請会社								担当者				TEL					
	線量測定年月日		2017/12/12		測定者				測定器名		電離箱式サーベイメータ				管理番号		F1-ICWBL-72	
	No.		保管物名				※カテゴリ		物量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率	
	1		カナフレックス				C 03 D B		5 m ²		0.005 mSv/h		0.005 mSv/h		無			
	2								m ²									
	3								m ²									
4								m ²										
5								m ²										

線量測定内容														
測定日		2018年2月20日												
測定No.	氏名		測定器		管理番号									
1			ICWBL		F1-ICWBL-120									
2														
3														
4														

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	カナフレックス (→H)	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアO	2018/2/20 10:30	5 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他					2018/2/5	2018/2/5	2018/2/5	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2017/12/12	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-72		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	カナフレックス	C	03	D	B	5 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	02	—	0332
				2018/2/6
調整後保管日時		2018年2月20日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	カナフレックス (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/20 11:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	11:30		承認	審査	作成	
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他						2018/2/5	2018/2/5	2018/2/5
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2017/12/12		測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-72
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	カナフレックス			5 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無		
	2				m ²					
	3				m ²					
	4				m ²					
	5				m ²					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0333
調整後保管日時				2018年2月20日 12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-120
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	カナフレックス (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/20 12:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
②	状態	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

固体廃棄物管理G記入欄

受付

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	12:00		承認	審査	作成		
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】									
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他									
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2017/12/12	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-72		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	カナフレックス	C	03	D	B	5 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
4						m ²					
5						m ²					

受 付 番 号			
廃2018	—	02	— 0334
調整後保管日時			2018年2月20日 12:30
【保管時の指示事項等】			

線量測定内容			
測定日	2018年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-120
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	カナフレックス (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/20 12:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No. 6012911 - 0001																																																																																																					
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月19日			(月)		9:00		承認		審査		作成																																																																																																						
	作業件名		1F-3号機 原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事																																																																																																																	
	発生場所		共用プール建屋内 / 3号 屋外 Rw/B西側										2018/2/6		2018/2/5		2018/2/5																																																																																																			
	作業主管G		設備電源グループ					監理員		TEL																																																																																																										
	元請会社							担当者		TEL																																																																																																										
	線量測定年月日		2018/1/29		測定者				測定器名		ICW/ICWBL		管理番号		注1																																																																																																					
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																																																																																																			
	1		電線管, 番線屑, 鋼材 他			B 01 D B			3 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																					
	2		ケーブル屑 他			B 08 D B			3 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																					
	3								m ²																																																																																																											
4								m ²																																																																																																												
5								m ²																																																																																																												
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 注1: ICW-154/F1-ICWBL-135																																																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="10">2018年2月19日</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> <th colspan="5"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td>F1-ICWBL-55</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="5"></td> </tr> </tbody> </table>															線量測定内容										2018年2月19日										測定日	測定No.	氏名	測定器	管理番号						1			ICWBL	F1-ICWBL-55						2										3										4																																									
線量測定内容																																																																																																																				
2018年2月19日																																																																																																																				
測定日	測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																
1			ICWBL	F1-ICWBL-55																																																																																																																
2																																																																																																																				
3																																																																																																																				
4																																																																																																																				
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																													
	1		1		電線管, 番線屑, 鋼材 他 ⑩		5 μ Sv/h		5 μ Sv/h				エリアC		2018/2/19 8:25		3 m ²						1																																																																																													
	2		1		ケーブル屑 他 ⑩		5 μ Sv/h		10 μ Sv/h				エリアC		2018/2/19 8:25		3 m ²						1																																																																																													
																	m ²																																																																																																			
																	m ²																																																																																																			
																	m ²																																																																																																			
																	m ²																																																																																																			
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																			
	メ モ																																																																																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">※カテゴリ</th> <th rowspan="2">①</th> <th rowspan="2">A</th> <th rowspan="2">可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05 —</th> </tr> <tr> <th>06 —</th> <th>07 —</th> <th>08 —</th> <th>09 —</th> <th>10 —</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" rowspan="3">①</td> <td rowspan="3">B</td> <td rowspan="3">不燃物</td> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13 —</td> <td colspan="2">14 —</td> <td colspan="2">15 —</td> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="2">②</td> <td rowspan="2">C</td> <td rowspan="2">難燃物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05 —</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03 —</td> <td colspan="2">04 —</td> <td colspan="2">05 —</td> </tr> <tr> <td colspan="2">②</td> <td colspan="2">状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td colspan="2">履 歴</td> <td colspan="6">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																							※カテゴリ		①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —		06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	①		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —		②		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				
※カテゴリ		①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —																																																																																																							
					06 —	07 —	08 —	09 —	10 —																																																																																																											
①		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																								
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																								
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —																																																																																																								
②		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —																																																																																																								
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																																																								
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																										
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																				
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																				
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																																																				

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他								
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2017/11/14	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-72		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	発泡スチロール	A	02	D	B	2 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2	廃プラスチック	A	02	D	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	3	木材	A	03	D	B	2 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	4						m ²			
	5						m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0340
				2018/2/6
調整後保管日時		2018年2月21日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	発泡スチロール	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/21 11:00	1 m ²			1
	2	1	廃プラスチック	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/21 11:00	2 m ²			1
	3	1	木材	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/21 11:00	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0029																																																																																																																															
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月21日		(水)	11:30		承認	審査	作成																																																																																																																															
	作業件名		雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】																																																																																																																																						
	発生場所		B、C、E、G、Hタンクエリア関係他						2018/2/6	2018/2/6	2018/2/6																																																																																																																														
	作業主管G		貯留設備グループ			監理員		TEL																																																																																																																																	
	元請会社					担当者		TEL																																																																																																																																	
	線量測定年月日		2017/11/14		測定者		測定器名		電離箱式サーベイメータ																																																																																																																																
							管理番号		FI-ICWBL-72																																																																																																																																
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率																																																																																																																															
	1		紙			A 01 D B		3 m ³		0.003 mSv/h																																																																																																																															
2		ゴム			C 01 D B		1 m ³		0.003 mSv/h																																																																																																																																
3							m ³																																																																																																																																		
4							m ³																																																																																																																																		
5							m ³																																																																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="11">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="10">2018年2月21日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="8">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="8">FI-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> </tbody> </table>											線量測定内容											測定日	2018年2月21日										測定No.	氏名	測定器	管理番号								1		ICW	FI-ICW-158								2											3											4																																																												
線量測定内容																																																																																																																																									
測定日	2018年2月21日																																																																																																																																								
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																						
1		ICW	FI-ICW-158																																																																																																																																						
2																																																																																																																																									
3																																																																																																																																									
4																																																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">保管 実績 記入 欄 メ モ</th> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">枝 番</th> <th rowspan="2">保管物名</th> <th colspan="2">測定場所 雰囲気線量率</th> <th colspan="2">表面線量率</th> <th colspan="2">β+γ 線量率</th> <th rowspan="2">保管場所</th> <th rowspan="2">保管日時</th> <th rowspan="2">物 量</th> <th rowspan="2">再利用/ 減容可否</th> <th rowspan="2">コンテナNo.</th> <th rowspan="2">測定No.</th> </tr> <tr> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>⑤</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>紙</td> <td>2</td> <td>μSv/h</td> <td>2</td> <td>μSv/h</td> <td></td> <td></td> <td>エリアO</td> <td>2018/2/21 11:30</td> <td>2.5 m³</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2</td> <td>1</td> <td>ゴム</td> <td>2</td> <td>μSv/h</td> <td>2</td> <td>μSv/h</td> <td></td> <td></td> <td>エリアO</td> <td>2018/2/21 11:30</td> <td>0.5 m³</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	①	②	③	④	⑤		1	1	紙	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアO	2018/2/21 11:30	2.5 m ³			1		2	1	ゴム	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアO	2018/2/21 11:30	0.5 m ³			1													m ³																m ³																m ³																													
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所					保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																																						
				①	②	③	④	⑤																																																																																																																																	
	1	1	紙	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアO	2018/2/21 11:30	2.5 m ³			1																																																																																																																										
	2	1	ゴム	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアO	2018/2/21 11:30	0.5 m ³			1																																																																																																																										
												m ³																																																																																																																													
												m ³																																																																																																																													
												m ³																																																																																																																													
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																									
メ モ																																																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">※カ テ ゴ リ</th> <th rowspan="2">①</th> <th rowspan="2">A</th> <th rowspan="2">可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ホリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> <tr> <th>06</th> <th>07</th> <th>08</th> <th>09</th> <th>10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">①</td> <td rowspan="4">B</td> <td rowspan="4">不燃物</td> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">②</td> <td rowspan="2">C</td> <td rowspan="2">難燃物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">③</td> <td rowspan="2">D</td> <td rowspan="2">伐採木</td> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">②</td> <td colspan="2">状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td colspan="2">履 歴</td> <td colspan="2">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>																※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06	07	08	09	10	①	B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		②	C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		③	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																																													
				06	07	08	09	10																																																																																																																																	
①	B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																																														
			06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																																														
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																																														
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																																														
②	C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																																														
			01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																																														
③	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																														
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																														
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																															
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																																									
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																																									
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																																																																																																																									

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0032

作業主管理	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	11:30		承認	審査	作成	
	作業件名	H5・6フランジタンクリリース関連工事								
	発生場所	H3,H4,H5,B,G6タンクエリア						2018/2/6	2018/2/6	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
線量測定年月日	2018/2/2	測定者		測定器名	ICW(B)		管理番号	F1-ICWBL-13		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	6m3コンテナ(ZK-00689)	B	01	D	B	6 m ³	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有 0.8 mSv/h
	2	6m3コンテナ(ZK-00692)	B	01	D	B	6 m ³	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	β 有 0.8 mSv/h
入 欄	3	6m3コンテナ(ZK-00727)	B	01	D	B	6 m ³	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	β 有 0.8 mSv/h
	4						m ³			
	5						m ³			
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0345
				2018/2/6
調整後保管日時		2018年2月19日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-105	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(ZK-00689)	6 μ Sv/h	6 μ Sv/h	6 μ Sv/h	エリアX	2018/2/19 11:30	6 m ³		ZK-00689	1
	2	1	6m3コンテナ(ZK-00692)	6 μ Sv/h	6 μ Sv/h	6 μ Sv/h	エリアX	2018/2/19 11:30	6 m ³		ZK-00692	1
	3	1	6m3コンテナ(ZK-00727)	6 μ Sv/h	6 μ Sv/h	6 μ Sv/h	エリアX	2018/2/19 11:30	6 m ³		ZK-00727	1
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0032

作業主管理	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	12:30	承認	審査	作成			
	作業件名	H5・6フランジタンクブレイス関連工事									
	発生場所	H3,H4,H5,B,G6タンクエリア					2018/2/6	2018/2/6	2018/2/5		
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
G記入欄	線量測定年月日	2018/2/2	測定者		測定器名	ICW(B)		管理番号	F1-ICWBL-13		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	6m3コンテナ(ZK-00740)	A	02	D	B	6 m ³	0.001 mSv/h	0.012 mSv/h	β 有	0.8 mSv/h
	2	6m3コンテナ(ZK-00742)	B	01	D	B	6 m ³	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	β 有	0.8 mSv/h
3	6m3コンテナ(ZK-00743)	B	01	D	B	6 m ³	0.001 mSv/h	0.007 mSv/h	β 有	0.8 mSv/h	
4						m ³					
5						m ³					

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	02	—	0346
				2018/2/6
調整後保管日時		2018年2月19日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-105	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(ZK-00740)	6 μ Sv/h	6 μ Sv/h	6 μ Sv/h	エリアX	2018/2/19 12:30	6 m ³		ZK-00740	1
	2	1	6m3コンテナ(ZK-00742)	6 μ Sv/h	6 μ Sv/h	6 μ Sv/h	エリアX	2018/2/19 12:30	6 m ³		ZK-00742	1
	3	1	6m3コンテナ(ZK-00743)	6 μ Sv/h	6 μ Sv/h	6 μ Sv/h	エリアX	2018/2/19 12:30	6 m ³		ZK-00743	1
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0028		固体廃棄物管理G記入欄				受付								
作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時		2018年2月23日				(金)		11:00		承認		審査		作成		受 付 番 号							
	作業 件 名		G1エリアタンクリプレイス関連工事																					
	発生 場所		G6、H6北タンクエリア										2018/2/6		2018/2/6		2018/2/5		2018/2/6					
	作業 主管 G		貯留設備グループ						監 理 員		TEL													
	元 請 会 社								担 当 者		TEL													
	線量測定年月日		2018/2/1		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号		F1-ICWBL-130									
	No.		保管 物 名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率							
	1		不燃物(ケーブル類)				B 08 D B		2 m		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		β 有		0.15 mSv/h							
	2		難燃物(エフレックス)				C 04 D B		4 m		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		β 有		0.15 mSv/h							
	3								m															
4								m																
5								m																
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。																								
線量測定内容																								
測定日		2018年2月23日																						
測定No.		氏名		測定器		管理番号																		
1				ICWBL		F1-ICWBL-55																		
2																								
3																								
4																								
保管 実績 記入 欄 メモ	No.		枝 番		保管 物 名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		不燃物(ケーブル類)		5 μSv/h		10 μSv/h		150 μSv/h		エリアX		2018/2/23 10:15		2 m						1	
	2		1		難燃物(エフレックス)		5 μSv/h		10 μSv/h		150 μSv/h		エリアX		2018/2/23 10:15		4 m						1	
																	m							
																	m							
																	m							
																	m							
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																								
※カテゴリ																								
※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 -												
				06 -		07 -		08 -		09 -		10 -												
			B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類											
					06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他											
					11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 -		14 -		15 -											
			C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 -											
		01 伐採木(幹・根)			02 伐採木(枝・葉)		03 -		04 -		05 -													
		D	伐 採 木																					
		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」												
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																								
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5:β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0028																																																																																																					
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月23日		(金)	13:00		承認	審査	作成																																																																																																					
	作業件名		G1エリアタンクリプレイス関連工事																																																																																																												
	発生場所		G6、H6北タンクエリア																																																																																																												
	作業主管G		貯留設備グループ				監理員		TEL																																																																																																						
	元請会社						担当者		TEL																																																																																																						
	線量測定年月日		2018/2/1		測定者		測定器名		ICWBL																																																																																																						
							管理番号		F1-ICWBL-130																																																																																																						
	No.		※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率																																																																																																					
	1		可燃物(木材)			A 03 D B		6 m ³		0.01 mSv/h																																																																																																					
2							m ³																																																																																																								
3							m ³																																																																																																								
4							m ³																																																																																																								
5							m ³																																																																																																								
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="11">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="9">2018年2月23日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="8">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="8">F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> </tbody> </table>											線量測定内容											測定日		2018年2月23日									測定No.	氏名	測定器	管理番号								1		ICW	F1-ICW-158								2											3											4																																		
線量測定内容																																																																																																															
測定日		2018年2月23日																																																																																																													
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																												
1		ICW	F1-ICW-158																																																																																																												
2																																																																																																															
3																																																																																																															
4																																																																																																															
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																										
	1	1	可燃物(木材)		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアO		2018/2/23 11:40		6 m ³						1																																																																																										
															m ³																																																																																																
															m ³																																																																																																
															m ³																																																																																																
															m ³																																																																																																
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																															
メ モ																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カ テ ゴ リ</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A</th> <th rowspan="5">可 燃 物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">06</td> <td colspan="2">07</td> <td colspan="2">08</td> <td colspan="2">09</td> <td colspan="2">10</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">②</td> <td rowspan="3">B</td> <td rowspan="3">不 燃 物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 状態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③ 履歴</td> <td colspan="6">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																							※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06		07		08		09		10		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		②	B	不 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		01 状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																			
				06		07		08		09		10																																																																																																			
				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																			
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																			
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																			
②	B	不 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																				
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																				
			01 状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																						
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																															

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013101 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月19日	(月)	8:30	承認	審査	作成				
	作業件名	6号機T/B北東斜面復旧工事									
	発生場所	6号機T/B北東斜面 (GI-14 北側)									
	作業主管G	土木保全・総括グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2018/1/31	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号 1F-ICWBL-14				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	コンガラ	B	02	D	A	4 m ³	1 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
	5						m ³				
メモ	溶接金網含む(可能な限り取り除いています) 無筋コンクリート 1台目 4m3										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0359
				2018/2/6
調整後保管日時		2018年2月19日		8:30
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって 受入れ台数を制限する場合があります。				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013101 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	6号機T/B北東斜面復旧工事								
	発生場所	6号機T/B北東斜面 (G1-14 北側)						2018/2/6	2018/2/6	
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/1/31		測定者			測定器名	ICW-BL		
							管理番号	1F-ICWBL-14		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	
		①	②	③					$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	コンガラ	B	02	D	A	4 m ²	1 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メ モ	溶接金網含む(可能な限り取り除いています) 無筋コンクリート 2台目 4m3									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0360
				2018/2/6
調整後保管日時		2018年2月19日		9:30
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって 受入れ台数を制限する場合があります。				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木					
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013101 - 0005

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	12:30	承認	審査	作成		
	作業件名	6号機T/B北東斜面復旧工事								
	発生場所	6号機T/B北東斜面 (GI-14 北側)								
	作業主管G	土木保全・総括グループ		監理員			TEL			
	元請会社			担当者			TEL			
線量測定年月日	2018/1/31	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号		
						1F-ICWBL-14				
	No.	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	コンガラ	B	02	D	A	4 m ²	1 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メ モ	溶接金網含む(可能な限り取り除いています) 無筋コンクリート 3台目 4m3									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	02	—	0361
				2018/2/6
調整後保管日時		2018年2月19日		12:30
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって 受入れ台数を制限する場合があります。				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カテゴリ	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012311 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0363
				2018/2/6
調整後保管日時		2018年2月19日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-025	
2				
3				
4				

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F保安資材管理業務委託								
	発生場所	入退域管理棟および構内休憩所								
	作業主管G	保安総括グループ				監理員				
	元請会社					担当者				
	線量測定年月日	2018/2/5	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-149	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	不燃物その他	B	10	D	B	1.5 m ²	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/19 10:10	1.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		E	その他	01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	—
01	その他			02	その他	03	その他	04	その他	05	—		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこ。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F固体廃棄物貯蔵庫保管ドラム缶等移動・管理業務委託								
	発生場所	固体廃棄物貯蔵庫					2018/2/6	2018/2/6	2018/2/6	
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/2/5	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-097		
メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ	B	01	D	A	16 m ²	15 μ Sv/h	15 μ Sv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				
保管希望日時については受取側の 殿と調整済み										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0364
				2018/2/6
調整後保管日時		2018年2月19日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-025	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/19 10:30	16 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013502 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	13:00		承認	審査	作成	
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託								
	発生場所	水素トレーラーエリア						2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15
	作業主管G	工事基盤整備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/2/6		測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	ICWBL-80
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	コンクリートガラ			B 02 D A 48 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	β 有	0.04 mSv/h	
	2	金属ガラ			B 01 D A 12 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	β 有	0.03 mSv/h	
	3	金属ガラ			B 01 D A 12 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
	4				m ²					
	5				m ²					
メ モ	・No.1内容物: 碎石 ・フックロール運搬でピストンします。6m3コンテナ10基(借用済)を運搬します。運搬時間は 瓦礫担当者様と調整済み。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0367
				2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月19日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-105
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ	8 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	エリアX	2018/2/19 11:10	6 m ³		ZK-00894	1
	1	2	6m3コンテナ	6 μ Sv/h	14 μ Sv/h	14 μ Sv/h	エリアX	2018/2/19 11:10	6 m ³		ZK-00379	1
	1	3	6m3コンテナ	6 μ Sv/h	15 μ Sv/h	15 μ Sv/h	エリアX	2018/2/19 11:10	6 m ³		ZK-00917	1
	1	4	6m3コンテナ	6 μ Sv/h	14 μ Sv/h	14 μ Sv/h	エリアX	2018/2/19 11:40	6 m ³		ZK-00359	1
	1	5	6m3コンテナ	6 μ Sv/h	11 μ Sv/h	11 μ Sv/h	エリアX	2018/2/19 11:40	6 m ³		ZK-00918	1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ	上記の保管物は6m3コンテナ9基に分けて収納											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰 囲 気 線 量 率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚 染 の 有 無	$\beta + \gamma$ 線 量 率
			①	②	③								
	6					m ²							
	7					m ²							
	8					m ²							
	9					m ²							
	10					m ²							

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	02	—	0367

保管 実績 継続 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	6	6m3コンテナ	6	μ Sv/h	12	μ Sv/h	12	μ Sv/h	エリアX	2018/2/19 11:40	6	m ³		ZK-00801	1
	1	7	6m3コンテナ	6	μ Sv/h	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	エリアX	2018/2/19 12:10	6	m ³		ZK-00934	1
	1	8	6m3コンテナ	6	μ Sv/h	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	エリアX	2018/2/19 12:10	6	m ³		ZK-00939	1
	1	9	6m3コンテナ	6	μ Sv/h	11	μ Sv/h	11	μ Sv/h	エリアX	2018/2/19 12:10	6	m ³		ZK-00380	1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013502 - 0001		
作業主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	13:00		承認	審査	作成			
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託										
	発生場所	水素トレーラーエリア						2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15		
	作業主管G	工事基盤整備グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/2/6		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	ICWBL-80	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③								
	1	コンクリートガラ			B	02	D	A	48 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	β 有 0.04 mSv/h
	2	金属ガラ			B	01	D	A	12 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	β 有 0.03 mSv/h
3	金属ガラ			B	01	D	A	12 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
4								m ²				
5								m ²				
メモ	・No.1内容物: 碎石 ・フックロール運搬でピストンします。6m3コンテナ10基(借用済)を運搬します。運搬時間は 瓦礫担当者様と調整済み。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0368
調整後保管日時				2018年2月20日 13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-105
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				6	μ Sv/h	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h			6	m ²			
1	1	6m3コンテナ	6	μ Sv/h	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	エリアX	2018/2/20 9:20	6	m ²		ZK-00798	1	
1	2	6m3コンテナ	6	μ Sv/h	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	エリアX	2018/2/20 9:40	6	m ²		ZK-00935	1	
1	3	6m3コンテナ	6	μ Sv/h	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	エリアX	2018/2/20 9:40	6	m ²		ZK-00943	1	
1	4	6m3コンテナ	6	μ Sv/h	10	μ Sv/h	15	μ Sv/h	エリアX	2018/2/20 9:40	6	m ²		ZK-00757	1	
1	5	6m3コンテナ	6	μ Sv/h	6	μ Sv/h	6	μ Sv/h	エリアX	2018/2/20 9:40	6	m ²		ZK-00790	1	
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載 上記の保管物は6m3コンテナ15基に分けて収納															

※カテゴリー	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
			06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
	B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
			06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
			11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③									
	6					m ³								
	7					m ³								
	8					m ³								
	9					m ³								
	10					m ³								

固体廃棄物管理G記入欄				
受付番号	廃2018	—	02	— 0368

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				雰囲気線量率												
	1	6	6m3コンテナ	6 μ Sv/h	9 μ Sv/h	9 μ Sv/h	9 μ Sv/h	9 μ Sv/h	9 μ Sv/h	エリアX	2018/2/20 10:00	6 m ³			ZK-00938	1
	1	7	6m3コンテナ	6 μ Sv/h	9 μ Sv/h	11 μ Sv/h	11 μ Sv/h	11 μ Sv/h	11 μ Sv/h	エリアX	2018/2/20 10:15	6 m ³			ZK-00682	1
	1	8	6m3コンテナ	6 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	エリアX	2018/2/20 10:15	6 m ³			ZK-00792	1
	1	9	6m3コンテナ	6 μ Sv/h	12 μ Sv/h	12 μ Sv/h	12 μ Sv/h	12 μ Sv/h	12 μ Sv/h	エリアX	2018/2/20 10:15	6 m ³			ZK-00365	1
	1	10	6m3コンテナ	6 μ Sv/h	10 μ Sv/h	11 μ Sv/h	11 μ Sv/h	11 μ Sv/h	11 μ Sv/h	エリアX	2018/2/20 10:15	6 m ³			ZK-00937	1
	1	11	6m3コンテナ	6 μ Sv/h	10 μ Sv/h	12 μ Sv/h	12 μ Sv/h	12 μ Sv/h	12 μ Sv/h	エリアX	2018/2/20 10:20	6 m ³			ZK-00913	1
	1	12	6m3コンテナ	6 μ Sv/h	13 μ Sv/h	13 μ Sv/h	13 μ Sv/h	13 μ Sv/h	13 μ Sv/h	エリアX	2018/2/20 10:40	6 m ³			ZK-00914	1
	1	13	6m3コンテナ	6 μ Sv/h	11 μ Sv/h	11 μ Sv/h	11 μ Sv/h	11 μ Sv/h	11 μ Sv/h	エリアX	2018/2/20 10:40	6 m ³			ZK-00944	1
	1	14	6m3コンテナ	6 μ Sv/h	20 μ Sv/h	20 μ Sv/h	20 μ Sv/h	20 μ Sv/h	20 μ Sv/h	エリアX	2018/2/20 11:00	6 m ³			ZK-00579	1
	1	15	6m3コンテナ	6 μ Sv/h	15 μ Sv/h	15 μ Sv/h	15 μ Sv/h	15 μ Sv/h	15 μ Sv/h	エリアX	2018/2/20 11:00	6 m ³			ZK-00580	1
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013502 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	13:00		承認	審査	作成					
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託												
	発生場所	水素トレーラーエリア						2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15				
	作業主管G	工事基盤整備グループ				監理員	TEL							
	元請会社					担当者	TEL							
	線量測定年月日	2018/2/6		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	ICWBL-80			
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率		
	1	コンクリートガラ				B	02	D	A	48 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	β有	0.04 mSv/h
	2	金属ガラ				B	01	D	A	12 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	β有	0.03 mSv/h
	3	金属ガラ				B	01	D	A	12 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	4									m ²				
	5									m ²				
メモ	・No.1内容物: 砕石 ・フックロール運搬でピストンします。6m3コンテナ10基(借用済)を運搬します。運搬時間は 瓦礫担当者様と調整済み。													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0369
				2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月21日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月21日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-105	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ	6	μSv/h	220	μSv/h	220	μSv/h	エリアX	2018/2/21 9:30	6 m ³		ZK-00764	1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載 上記の保管物は6m3コンテナ1基に収納														

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	—	02	—	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐 採 木	状態		履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
				D:乾燥, W:湿気有									

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013502 - 0001																																																																																					
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月23日		(金)	12:30		承認	審査	作成																																																																																						
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託																																																																																													
	発生場所	水素トレーラーエリア						2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15																																																																																					
	作業主管G	工事基盤整備グループ				監理員			TEL																																																																																						
	元請会社					担当者			TEL																																																																																						
	線量測定年月日	2018/2/6	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	ICWBL-80																																																																																					
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率																																																																																				
	1	コンクリートガラ			B	02	D	A	48 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	β 有	0.04 mSv/h																																																																																		
	2	金属ガラ			B	01	D	A	12 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	β 有	0.03 mSv/h																																																																																		
	3	金属ガラ			B	01	D	A	12 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無																																																																																			
4								m ²																																																																																							
5								m ²																																																																																							
メ モ	・No.1内容物: 砕石 ・フックロール運搬でピストンします。6m3コンテナ10基(借用済)を運搬します。運搬時間は 瓦礫担当者様と調整済み。																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="12">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="11"></th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="9">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容												測定日												測定No.	氏名	測定器	管理番号									1												2												3												4											
線量測定内容																																																																																															
測定日																																																																																															
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																												
1																																																																																															
2																																																																																															
3																																																																																															
4																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>保管 実績 記入 欄 メ モ</th> <th>No.</th> <th>枝 番</th> <th>保 管 物 名</th> <th>測定場所 雰囲気線量率</th> <th>表面線量率</th> <th>$\beta + \gamma$ 線量率</th> <th>保管場所</th> <th>保管日時</th> <th>物 量</th> <th>再利用/ 減容可否</th> <th>コンテナNo.</th> <th>測定No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>中止</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.				中止						m ²													m ²													m ²													m ²													m ²									
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																			
			中止						m ²																																																																																						
									m ²																																																																																						
									m ²																																																																																						
									m ²																																																																																						
									m ²																																																																																						
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カ テ ゴ リ</th> <th rowspan="5">①</th> <th>A</th> <th>可燃物</th> <th>01 紙・ウエス類</th> <th>02 プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th>03 木材類</th> <th>04 可燃物その他</th> <th>05</th> <th>—</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>06</td> <td>—</td> <td>07</td> <td>—</td> <td>08</td> <td>—</td> <td>09</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>不燃物</td> <td>01 金属ガラ</td> <td>02 コンクリートガラ</td> <td>03 機器類・制御盤類</td> <td>04 土砂類</td> <td>05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>06 保温材</td> <td>07 石綿含有物</td> <td>08 ケーブル類</td> <td>09 アスファルトガラ</td> <td>10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>11 フランジタンク本体</td> <td>12 フランジタンク付属品</td> <td>13</td> <td>—</td> <td>14</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>難燃物</td> <td>01 ゴム類</td> <td>02 難燃シート類</td> <td>03 ホース類</td> <td>04 難燃物その他</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>伐採木</td> <td>01 伐採木(幹・根)</td> <td>02 伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td>—</td> <td>04</td> <td>—</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td>②</td> <td>状 態</td> <td>D:乾燥, W:湿気有</td> <td>③</td> <td>履 歴</td> <td colspan="6">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>												※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—			06	—	07	—	08	—	09	—	B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																	
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—																																																																																						
				06	—	07	—	08	—	09	—																																																																																				
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類																																																																																							
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他																																																																																							
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—																																																																																						
C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—																																																																																								
D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																						
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																									
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																															

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンクリブレイス関連工事									
	発生場所	G6、H5北、H6北タンクエリア						2018/2/7	2018/2/7		
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2017/11/20	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号		
							F1-ICWBL-130				
	No.	保管物名				※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③							
	1	不燃物(金属ガラ)	B	01	D	B	2 m	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	不燃物(機器類・制御盤類)	B	03	D	B	3 m	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
3						m					
4						m					
5						m					
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0371
				2018/2/7
調整後保管日時		2018年2月20日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物(金属ガラ) ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/20 10:30	2 m ²			1
	2	1	不燃物(機器類・制御盤類) ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/20 10:35	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
	メ モ											

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	13:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	G6、H5北、H6北タンクエリア						2018/2/7	2018/2/7	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2017/11/20	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-130		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	可燃物(紙・ウエス類)	A	01	D	B	2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	可燃物(プラスチック・ビニール類)	A	02	D	B	2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	3	可燃物(可燃物その他)	A	04	D	B	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	4						m ³			
	5						m ³			
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0372
				2018/2/7
調整後保管日時		2018年2月20日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	G6、H5北、H6北タンクエリア					2018/2/7	2018/2/7	2018/2/3	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2017/11/20	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-130		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	可燃物(木材類)	A	03	D	B	4 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0373
				2018/2/7
調整後保管日時		2018年2月21日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(木材類)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/21 11:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	13:00		承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事									
	発生場所	G6、H5北、H6北タンクエリア									
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2017/11/20		測定者			測定器名	ICWBL			
							管理番号	F1-ICWBL-130			
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③							
	1	不燃物(金属ガラ)	B	01	D	B	3 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	不燃物(機器類・制御盤類)	B	03	D	B	2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
3						m ³					
4						m ³					
5						m ³					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	02	—	0374
				2018/2/7
調整後保管日時		2018年2月21日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物(金属ガラ) ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/21 12:30	3 m ³			1
	2	1	不燃物(機器類・制御盤類) ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/21 12:30	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012801 - 0014

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1 原子炉建屋オペフロ瓦礫撤去工事								
	発生場所	1/2号機S/B1階2階廊下~1/2号機中操								
	作業主管G	燃料設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/2/1	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-4		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	0.5 m ²	20 μSv/h	20 μSv/h	無
	2	可燃物その他	A	04	D	A	0.5 m ²	20 μSv/h	20 μSv/h	無
	3	金属ガラ	B	01	D	A	0.5 m ²	20 μSv/h	20 μSv/h	無
	4	保温材	B	06	D	A	0.5 m ²	20 μSv/h	20 μSv/h	無
	5	ケーブル類	B	08	D	A	0.5 m ²	20 μSv/h	20 μSv/h	無
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0375
				2018/2/7
調整後保管日時		2018年2月20日		10:30
【保管時の指示事項等】				
時間調整をしています。よろしくお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2		ICW	F1-ICW-158
3		ICWBL	F1-ICWBL-120
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/20 10:50	0.1 m ²			2
	2	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/20 10:50	0.01 m ²			2
	3	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/20 11:15	0.5 m ²			1
	4	1	保温材③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/20 11:15	0.5 m ²			1
	5	1	ケーブル類⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/20 11:15	0.5 m ²			1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	02	—	0375

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	6	1	不燃物その他(フィルタ) ③	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/2/20 11:15	0.5	m ³			1
	7	1	難燃シート類(ピンクシート)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/2/20 10:50	0.9	m ³			2
	8	1	ホース類(エフレックス)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/2/20 10:50	0.01	m ³			3
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012801 - 0014

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1 原子炉建屋オペフロ瓦礫撤去工事									
	発生場所	3/4号機S/B1階2階廊下~3/4号機中操						2018/2/7	2018/2/7	2018/2/7	
	作業主管G	燃料設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/2/1	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-4	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	機器類・制御盤類(室外機)	B	03	D	A	3 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	β有	120 μSv/h
	2	機器類・制御盤類(室内機)	B	03	D	A	2 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	β有	120 μSv/h
3	紙・ウエス類	A	01	D	A	0.1 m ²	20 μSv/h	20 μSv/h	β有	250 μSv/h	
4						m ²					
5						m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0376
				2018/2/7
調整後保管日時		2018年2月21日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月21日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	機器類・制御盤類(室外機)	5 μSv/h	10 μSv/h	40 μSv/h	エリアX	2018/2/21 10:45	3 m ²			1
	2	1	機器類・制御盤類(室内機)	5 μSv/h	10 μSv/h	30 μSv/h	エリアX	2018/2/21 10:45	2 m ²			1
	3	1	紙・ウエス類	5 μSv/h	10 μSv/h	20 μSv/h	エリアX	2018/2/21 10:45	0.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	G1タンク盛土上					2018/2/7	2018/2/7			
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/2/7	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-70			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無			
		①	②	③				β + γ 線量率			
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0382
				2018/2/7
調整後保管日時		2018年2月19日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/19 9:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土上					2018/2/7	2018/2/7	2018/2/7	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/2/7	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-70	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0383
				2018/2/7
調整後保管日時		2018年2月19日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	7 μSv/h		エリアC	2018/2/19 9:20	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内」にあった物, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土上								
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
線量測定年月日	2018/2/7	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-70			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0384
調整後保管日時				2018年2月19日 9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/19 9:30	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012801 - 0014

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	12:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1 原子炉建屋オペフロ瓦礫撤去工事									
	発生場所	1/2号機S/B1階2階廊下~1/2号機中操						2018/2/7	2018/2/7		
	作業主管G	燃料設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/2/1	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-4		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	機器類・制御版類(室外機)	B	03	D	A	3 m ²	8 μ Sv/h	8 μ Sv/h	β 有	25 μ Sv/h
	2	機器類・制御盤類(室内機)	B	03	D	A	2 m ²	10 μ Sv/h	30 μ Sv/h	β 有	430 μ Sv/h
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0385
				2018/2/8
調整後保管日時		2018年2月20日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	機器類・制御版類(室外機)	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	300 μ Sv/h	エリアX	2018/2/20 11:25	3 m ²			1
	2	1	機器類・制御盤類(室内機)	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	300 μ Sv/h	エリアX	2018/2/20 11:25	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012801 - 0014

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1 原子炉建屋オベフロ瓦礫撤去工事								
	発生場所	3/4号機S/B1階2階廊下~3/4号機中操						2018/2/7	2018/2/7	
	作業主管G	燃料設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/2/1	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-4		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③						
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	0.5 m ²	20 μSv/h	20 μSv/h	無
	2	可燃物その他	A	04	D	A	0.5 m ²	20 μSv/h	20 μSv/h	無
3	金属ガラ	B	01	D	A	0.5 m ²	20 μSv/h	20 μSv/h	無	
4	保温材	B	06	D	A	0.5 m ²	20 μSv/h	20 μSv/h	無	
5	ケーブル類	B	08	D	A	0.5 m ²	20 μSv/h	20 μSv/h	無	
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0386
				2018/2/8
調整後保管日時		2018年2月21日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2		ICW	F1-ICW-158
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/21 10:30	0.01 m ²			2
	2	1	可燃物その他	2 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2018/2/21 10:30	0.01 m ²			2
	3	1	金属ガラ ⑩	5 μSv/h	10 μSv/h		エリアC	2018/2/21 10:40	0.5 m ²			1
	4	1	保温材 ③	5 μSv/h	10 μSv/h		エリアC	2018/2/21 10:40	0.5 m ²			1
	5	1	ケーブル類 ⑩	5 μSv/h	10 μSv/h		エリアC	2018/2/21 10:40	0.5 m ²			1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01紙・ウエス類	02プラスチック・ポリ・ビニール類	03木材類	04可燃物その他	05	—
				06—	07—	08—	09—	10—	
		B	不 燃 物	01金属ガラ	02コンクリートガラ	03機器類・制御盤類	04土砂類	05	塩化ビニール類
				06保温材	07石綿含有物	08ケーブル類	09アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11フランジタンク本体	12フランジタンク付属品	13—	14—	15	—
		C	難燃物	01ゴム類	02難燃シート類	03ホース類	04難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01伐採木(幹・根)	02伐採木(枝・葉)	03—	04—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③							
	6	不燃物その他	B	10	D	A	0.5 m ²	20 μ Sv/h	20 μ Sv/h	無		
	7	難燃シート類(ピンクシート)	C	02	D	A	0.5 m ²	20 μ Sv/h	20 μ Sv/h	無		
	8						m ²					
	9						m ²					
	10						m ²					

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	02	—	0386

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	6	1	不燃物その他 ③	5	μ Sv/h	10	μ Sv/h			エリアC	2018/2/21 10:40	0.5	m ²			1
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B 不燃物		01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	C 難燃物		11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
			01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	D 伐採木		01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			② 状 態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0044

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月20日	(火)	10:00	承認	審査	作成	
	作業件名	配管信頼性向上対策関連						
	発生場所	G3東エリア堰内			2018/2/8	2018/2/8	2018/2/8	
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員		TEL			
	元請会社		担当者		TEL			
線量測定年月日	2018/2/6	測定者		測定器名	NaIシンチレーター	管理番号	F1-SC-131	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	
		①	②	③			$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	
	1	保温材	B	06	D	B	5	m ²
	2							m ²
入 欄	3						m ²	
	4						m ²	
	5						m ²	
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0387
				2018/2/8
調整後保管日時		2018年2月20日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/20 10:15	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												
モ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐採木	状態		履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
				D:乾燥, W:湿気有									

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0049

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	13:00		承認	審査	作成			
	作業件名	大循環移送配管保温材交換関連										
	発生場所	G3西エリア堰内						2018/2/8	2018/2/8	2018/2/7		
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/2/6		測定者			測定器名	NaIシンチレーター		管理番号	F1-SC-131	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	保温材			B	06	D	B	5 m ²	0.006 mSv/h	0.006 mSv/h	無
	2								m ²			
	3								m ²			
4								m ²				
5								m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0388
				2018/2/8
調整後保管日時		2018年2月20日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/20 13:05	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0049

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	大循環移送配管保温材交換関連								
	発生場所	G3西エリア堰内						2018/2/8	2018/2/8	2018/2/7
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/2/6		測定者		測定器名	NaIシンチレーター		管理番号	F1-SC-131
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	保温材			B 06 D B	4 m ³	0.006 mSv/h	0.006 mSv/h	無	
	2	シリコン空容器			B 10 D B	1 m ³	0.006 mSv/h	0.006 mSv/h	無	
	3					m ³				
	4					m ³				
	5					m ³				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0389
				2018/2/8
調整後保管日時		2018年2月21日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/21 10:00	4 m ³			1
	2	1	シリコン空容器 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/21 10:00	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013803 - 0016												
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月21日		(水)	8:00		承認		審査		作成												
	作業件名		G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																					
	発生場所		G6エリア						2018/2/8		2018/2/8		2018/2/8											
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員		TEL															
	元請会社						担当者		TEL															
	線量測定年月日		2018/2/7		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号 T-ICWBL-04											
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率							
							① ② ③																	
	1		タンク副部材				B 12 D A		2 m ²		0.02 mSv/h		0.02 mSv/h		無									
	2		塩ビ管				B 05 D A		1 m ²		0.02 mSv/h		0.02 mSv/h		無									
3		不燃その他				B 10 D B		1 m ²		0.02 mSv/h		0.02 mSv/h		無										
4		金属ゴミ				B 01 D B		2 m ²		0.02 mSv/h		0.02 mSv/h		無										
5																								
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																								
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
			中上														m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																								
メ モ																								
※ カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —											
					06 —		07 —		08 —		09 —		10 —											
			B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類											
					06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他											
					11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —											
			C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —											
					01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —											
			D 伐採木																					
			② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」															
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																								
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	11:30	承認	審査	作成				
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事										
	発生場所	G6エリア					2018/2/9	2018/2/9	2018/2/9			
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL						
	元請会社				担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/2/7	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04				
G 記 入 欄 メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
			①	②	③							
	1	可燃物その他	A	04	D	B	1 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
	2	プラスチック・ポリエステル	A	02	D	B	1 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
	3	紙・ダンボール・ウェス	A	01	D	B	1 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
	4	金属・不燃ゴミ	B	01	D	B	2 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
	5	不燃ごみ	B	10	D	B	1 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0394
				2018/2/9
調整後保管日時		2018年2月21日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2		ICW	F1-ICW-158
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/21 11:30	1 m ³			2
	2	1	プラスチック・ポリエステル	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/21 11:30	1 m ³			2
	3	1	紙・ダンボール・ウェス	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/21 11:30	0.5 m ³			2
	6	1	タンク副部材 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/21 11:45	1 m ³			1
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
			①	②	③										
	6	タンク副部材	B	12	D	A	1	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無		
	7	塩ビ管	B	05	D	A	1	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無		
	8	廃ゴム	C	01	D	B	1	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無		
	9						m ²								
	10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	02	—	0394

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 8013112 - 0002

作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月23日		(金)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1エリア						2018/2/8	2018/2/8	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/2/7	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	金属・不燃ゴミ	B	01	D	B	2 m³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2	不燃ごみ	B	10	D	B	2 m³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	3	難燃ごみ	C	04	D	B	2 m³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	4	難燃シート	C	02	D	B	1 m³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	5	廃ゴム	C	01	D	B	1 m³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0395
				2018/2/8
調整後保管日時		2018年2月23日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止									
									m³			
									m³			
									m³			
									m³			
									m³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
		C	難燃物	01	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
				01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月23日		(金)	11:30		承認	審査	作成	
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1エリア						2018/2/9	2018/2/9	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/2/7	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
	① ② ③									
	1	可燃物その他	A	04	D	B	1 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2	プラスチック・ポリエステル	A	02	D	B	1 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	3	紙・ダンボール・ウエス	A	01	D	B	2 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	4	木材	A	02	D	B	1 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0396
				2018/2/9
調整後保管日時		2018年2月23日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月23日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/23 11:30	0.5 m ³			1
	2	1	プラスチック・ポリエステル	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/23 11:30	0.2 m ³			1
	3	1	紙・ダンボール・ウエス	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/23 11:30	0.3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※ カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木	02	伐採木(幹・根)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。													

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①	②	③									
	6	タンク副部材	B	12	D	A	1 m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無		
	7	塩ビ管	B	05	D	A	1 m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無		
	8	廃ゴム	C	01	D	B	1 m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無		
	9						m ²							
	10						m ²							

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	02	—	0397

[illegible]

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0016

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	12:00	承認	審査	作成		
	作業件名	サブドレン強化対策工事(旧名称:1~4号機サブドレン改造工事)								
	発生場所	GK-25(SD214)				2018/2/8	2018/2/8	2018/2/8		
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/1/31	測定者		測定器名	IWC	管理番号	F1-IWC-i54		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	3 m ²	0.06 mSv/h	0.06 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0400
				2018/2/8
調整後保管日時		2018年2月19日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/19 12:20	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0001

作業 主 管 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2018年2月23日		(金)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F固体廃棄物貯蔵庫保管ドラム缶等移動・管理業務委託								
	発生場所	固体廃棄物貯蔵庫								
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ				監理員	TEL			
	元請会社	J				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/2/5	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-097		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	金属ガラ	B	01	D	A	16 m ³	15 μSv/h	15 μSv/h	無
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
日程調整済み										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	02	—	0401
				2018/2/8
調整後保管日時		2018年2月23日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月23日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/23 11:00	8 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。